RID2760 THE ROTARY CLUB OF NAGOYA IRIS

# WeeklyReport

名古屋アイリスロータリークラブ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 例会日 | 水曜日13:00～14:00 | 会　長 | 青木恭子 |
| 例会場 | ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋 | 幹　事 | 長谷川芳子 |
| 承　認 | 2013年6月18日 | 公共イメージ向上 | 藤谷　猛 |

2023～2024年度 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

2023～2024年度名古屋アイリスRCのテーマ

１０年間の礎を力に
情熱の持続と感謝の心で
奉仕と生業に尽力しよう

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp　●公式ＷＥＢサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

## 第 450 回 例会

2023 年 7 月 5 日 13:00～

■司　　会　荒山久美 例会・出席・親睦委員長
■斉　　唱　君が代、奉仕の理想
■出席報告　出席者数　14 名 / 28 名
　　出 席 率　50.0 %
■ゲ ス ト
■ビジター　名古屋北 RC 当クラブ名誉会員 田嶋好博パストガバナー、水野吉紹様
　　米山奨学生 ラクト・ニラム様

## ニコボックス

○ 名古屋北 RC 当クラブ名誉会員 田嶋好博パストガバナー
本年度第1回例会、おめでとうございます。

○ 名古屋北 RC 当クラブ名誉会員 水野吉紹様
青木会長、長谷川幹事、1年間頑張って下さい

○ 青木恭子 会長
今年度、始まります。会長を務めさせて頂きます。宜しくお願い致します。田嶋様、水野様、お忙しい中お越し下さいましてありがとうございます。ご指導の程、宜しくお願い致します。

○ 島村恵三 副会長
青木会長、長谷川幹事、本年度宜しくお願い致します。

○ 長谷川芳子 幹事
今年度、幹事を務めさせて頂きます長谷川芳子です。1年間宜しくお願い致します。田嶋様、水野様、お越し下さいましてありがとうございます。矢野かおりさん、アイリスへようこそ。

○ 安井忠 ロータリー財団委員長
青木・長谷川年度の始まりです。1年間ご自愛頂き頑張って下さい。又前年度の島村君、加藤君には大変お世話になりました。御礼申し上げます。

○ 荒山久美 例会運営委員長
新年度スタートしました。6/25 日にひとり娘が男の子を出産しました。母子ともに元気にしてます。

○ 加藤正広 書記
田嶋様、水野様 毎年、年度初めの例会に来て頂き有難うございます。AH コンビのスタートです。アハ～とため息つかないよう頑張って下さい。今年度は書記としてバックアップさせて頂きます。矢野かおりさん入会おめでとうございます。あと、お誕生日月ですが、だんだん嬉しくなってきました. . . 。

○ 菊地富士子 会員
新年度、第1回の例会おめでとうございます。

## 7 月度 誕生日お祝い

| | | | |
|---|---|---|---|
| 7 日 | 青木恭子さん | 18 日 | 松尾 聡さん |
| 19 日 | 鈴田正道さん | 23 日 | 鬼頭容子さん |
| 30 日 | 加藤正広さん | | |

## 乾　杯

新年度の出発をお祝いし、島村直前会長のご発声により乾杯をさせて頂きました。なお乾杯にはグランコート名古屋様のお心遣いでノンアルコールのスパークリングワインをご用意頂きました。ありがとうございました。

## パストエンブレム贈呈

前年度の島村恵三会長と加藤正広幹事に青木会長よりパストエンブレムが贈呈されました。島村さん、加藤さん一年間、本当にお疲れ様でした。

なお、島村直前会長には副会長として青木新会長へのご支援をお願い致しました。また加藤直前幹事には、今年度の書記として長谷川幹事への応援をお願いしております。名古屋アイリスロータリークラブには事務局の設置はありませんが、このように会員全員で力を合わせてクラブ運営をして行くことが良き伝統となってきました。

本年度も皆さんの力で会員を増やし良いクラブになりますように頑張りましょう。

## 新入会員のご紹介

前期まで在籍の久留宮恭子さんが部署移動のため退会となり、交代で株式会社ホテルグランコート名古屋・管理部部長　矢野かおりさんが入会されました。矢野さんには、青木会長からクラブ計画書とバナー、バッジが贈呈されました。矢野さん、入会おめでとうございます。

## 会 長 挨 拶

今年度会長を務めさせていただきます青木恭子です。今回は再び会長にとお言葉をいただきまして現在ここに立っております。2020－21年度は、コロナ禍の時だったということで、会員の皆様だけでなく外部の方々とも交流させていただく機会がなく、ロータリーについての勉強もあまり出来なかったことからもう一度やり直しということでございます。

今年度のテーマは「10年間の礎を力に情熱の持続と感謝の心で生業と奉仕に尽力しよう」と致しました。つい先日、島村直前会長が力を尽くしてこられました 10周年記念の行事に多くの皆様にご参会いただきまして喜びを分かち合うことが出来ました。会員一同もアイリスを成長させ育てたことに気付いたことでしょう。アイリスは後退することなく会員が皆仲睦まじく、10 年で素晴らしいクラブに成長してきました。

微力ながらお受けさせていただきましたが、これからの責任は重大です。会員ひとりひとりが皆で育んでいるアイリスを大切に思い、北 RC の田嶋先生をはじめ、水野名誉会員、栄 RC の八神名誉会員の皆様にも助けていただきながら進んでまいりたいと思います。幹事の長谷川さん、そして各委員会の皆様、どうぞ 1 年間よろしくお願い申し上げます。

## 幹 事 挨 拶

本年度の幹事を仰せつかりました長谷川芳子です。一年間どうぞよろしくお願い致します。

今年度の会長方針は「10年間の礎を力に情熱の持続と感謝の心で奉仕と生業に尽力しよう」です。アイリスは、これまでの陣頭指揮をとってくださった会長幹事の皆様に感謝し、事務と運営を円滑に進め、さらなるアイリスの飛躍に尽力させて頂きます。

最初に、青木会長の魅力についてお話しさせて下さい。前回会長をされた時は、コロナ禍のためそのお顔の広さを生かした活動をしていただくことができませんでした。ですから今年度は、その人脈を活かし、青木会長の魅力をフルに発揮して頂き、会員増強に繋げてもらえたらと思っています。私が言うのは失礼かもしれませんが、青木会長はとてもチャーミングな女性です。会話をしていても、発想が豊かで、誰も思いつかないユニークな返事が返ってきます。

私に幹事という大役が務まるとは思いませんでしたが、青木会長のそばで、そのユニークな発想力を学びたいと思い、お引き受けさせて頂きました。そんな青木会長と私を、先週の夜間例会で「難破船」と例えられた方がいらっしゃいます。あまりにも例えが上手すぎて、気に入ってしまいました。でもアイリスが難破船になっては困ります。そこで皆様にお願いがあります。

私たちが難破船となり方向を見失わないように、しっかり監視していてください。私たちには皆様のサポートが本当に必要です。

幹事を打診された時、「わからないことは必ずサポートしますから」という暖かい言葉を頂きました。3 月から始まった予定者理事会では、何もわからない私を、理事役員の皆様がサポートし、育てようとしているのを実感しました。この数ヶ月慣れないパソコン仕事で大変でしたが、無事に今日を迎える事ができたのは、理事役員の皆様のお陰だと、心から感謝しています。ありがとうございました。

次に、会長方針の中にもあるアイリスの奉仕活動についてお話しします。私は、アイリスに入会した当時は、奉仕活動の大切さが理解できていませんでした。でもアイリスの奉仕活動を通して、子供達やご家族が笑顔になってくれた時、素直に嬉しく感動しました。そして、奉仕活動の大切さに気づくことが出来ました。

また、最近、心を強く揺さぶられたのは、チャイルドライフスペシャリストの佐々木さんが出演された「プロフェッショナル」という番組です。番組の中で、家族と離れて治療する子供達は、ささやかなイベントを心待ちにしていました。そして、そのイベントが病気の不安や恐怖を和らげる存在であるということです。治療のため長い間外へ出ていない子供たちは、たった 1 回の外へ出るイベントを心待ちにし、「どんなお外なんだろうね」と目を輝かせていました。子供たちが待ち望んだお外は、病院の1階の駐車場のような場所でしたが、そこでシャボン玉をして遊んでいるだけなのに、その目はキラキラと輝き本当に嬉しそうでした。私たちにできることはたくさんあります。

アイリスは、コロナ禍の期間、イベントをするという形の奉仕活動ができていませんが、やはり子供たちが楽しみにできるようなイベントを送り届けることが、大切なのだと感じました。コロナが5類になったとはいえ、病院に伺っての奉仕活動はまだ行えないと予想されますが、どんな形であれ、皆さま奉仕活動にご協力ください。自分自身も成長し、ロータリアンになってよかったと実感できるはずです。

今年度も、青木会長のご指示を仰ぎながら、名大小児科病棟に支援活動をすることが決まっています。また、

先日の予定者理事会で、安井さんからは、長期的な展望を持って、地区補助金を活用した奉仕活動に取り組むようにアドバイスをいただきました。その助言を念頭において、奉仕活動を広げる下地作りをしっかりと務めたいと思います。

最後になりますが、幹事をするにあたって心の支えとしている言葉をご紹介します。上前津に「長松院（ちょうしょういん）」と言うお寺があります。その前を車で通った時に、大きなたて看板があるのを見つけました。その看板は、時々書き換えられます。最近書かれていた2つの格言が心の支えになっています。

一つ目は、「人間に大事なことは開き直ること」、二つ目は、「細かいことを気にするな、大きなことを考えよ」です。これをみて、細かいことは気にせず、多少の失敗は開き直ってもいいんだよと、勇気づけられた気がしました。たくさん失敗してご迷惑をおかけするかもしれませんが、精一杯努めさせて頂きます。皆さま、引き続きご指導頂きますようお願い致します。

## 幹事報告

みなさん、こんにちは。退会・入会・復会・休会の方を改めてご報告させて頂きます。

前期 6 月 30 日付で、久留宮恭子さんが、部署移動のため退会されました。そして、交代で、先ほど入会式をしましたが、株式会社ホテルグランコート名古屋・管理部部長　矢野かおりさんが入会されました。次に、復会されましたのは、鬼頭容子さんです。今期 7 月 1 日付で休会者は、1名いらっしゃいます。竹内裕子です。竹内さんは、昨年度に引き続きの休会となりますが、お母様がお亡くなりになり、その色々な片付けに忙しいため、もうしばらく時間を頂きたいとの事です。

本日例会終了後に第 1 回理事会を開催致します。理事役員の方は出席をお願い致します。今月は、あと 2 回の例会です。来週の例会ですが、各委員長の皆様に、今年度の委員長方針を発表して頂きますので、クラブ計画書を参考に、ご準備をお願い致します。再来週の例会、7 月 19 日ですが、親睦夜間例会となっております。場所は、ここＡＮＡクラウンプラザホテルグランコート名古屋29階花梨にて18時より行います。たくさんのご参加をお待ちしております。

本日の幹事報告でした。ありがとうございます。

## 名古屋アイリスロータリークラブ
## ２０２３～２０２４年度の方針

# 10 年間の礎を力に
# 情熱の持続と感謝の心で
# 奉仕と生業に尽力しよう

## Governor’s Message

### 世界に希望を生み出そう！！
### 希望は夢、想像力、
### そして勇気の中にあります

2023-24 年度、新しいロータリー年度が始まりました。国際ロータリー第 2760 地区ガバナーを務めさせて頂きます豊田ロータリークラブ酒井法丈です。年度の始まりにあたり、挨拶申し上げます。

この 3 年間我々の生活環境を一変させた新型コロナウイルスの猛威も終息に向かいはじめ、2023 年 5 月よりカテゴリーも 5 類となり一つの区切りとなりました。しかしながらウイルスが消滅したわけではなく「with コロナ」の時代になったにすぎません。まだまだ油断することなくロータリーに関わっていきましょう。とはいうものの、この 3 年間の環境を考えれば、コロナ前に戻り、人と人が関わり、笑顔を交わしながらのロータリー　活動を行うことを期待したいものです。

2023-24 年度国際ロータリー会長ゴ　ー ドン R. マッキナリー氏のテーマは「CREATE HOPE in the WORLD、世界に希望を生み出そう」です。RI 会長の思い、考え、期待等を表すと「継続と革新のバランス」となるものと考えます。継続とは過去のロータリーリーダーが始めたことを土台として、より大きな成果が成し遂げられるようにしなければならない、と述べています。土台とすべき具体的な取り組みは、「ポリオ根絶」「女児のエンパワメント」「DEi の推進」「平和の構築」等が挙げられます。革新とは新たなアイデアを生み出すとともに、自分自身の中に持続可能な変化を生むことだと理解します。「世界に希望を生み出そう」とはロータリーが世界に変化をもたらすことです。 1 つずつ新たな希望を生み出しましょう。

「希望は、夢を現実にしたいと強く願う人たちの夢、想像力、そして勇気の中にあります」

2760 地区の地区テーマは「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」です。プライドとは誇りです。ロータリー会員であることを誇りに思い、会員一人ひとりが中核的価値観を意識し行動につなげる事です。ブランドとは、ロータリークラブをそれぞれの地域でより存在価値を高めることにつきます。2022-23 年度にガバナーエレクトとして地区委員会や各クラブにお願いした成果として、この年度に各クラブが行う地区補助金を利用した活動が 66 クラブとなりました。この取り組み数は過去最高です。内容を見ると、どのクラブも地域の問題点等を的確に捉えた内容です。取り組み後の成果が楽しみでなりません。 地区を預かる立場として、各ロータリークラブが活性化され会員が笑顔をもって臨む姿が一番の願いです。皆さんと共に、ロータリーをより理解し、ロータリーを楽しみ、ロータリーをライフと捉え、存在価値を高める事が希望に繋がり、未来に駒を進めることと信じます。

第 2760 地区 2023-24 年度ガバナー

豊田ロータリークラブ所属 酒井　法丈